

令和6年度 第1回 浜松市立細江中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年6月6日（木） 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 浜松市立細江中学校 会議室
- 3 出席委員 山本 浜雄、内山 有香、加茂 里佳、金田 洋之、佐藤 憲孝、
船越 こず恵、太田 かおり
- 4 欠席委員 吉田 真譽、白柳 恵美、山本 武志
- 5 学 校 遠藤 健司（校長）、久保 賢治（教頭）、宮下 友樹（主幹教諭）、
足立 浩史郎（教諭）、白井 星摩（教諭）、野栗 絹世（事務職員）、
鈴木 小百合（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野 智子（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 鈴木 小百合
- 9 議長の選出
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、佐藤委員や内山委員から山本会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 令和6年度学校運営の基本方針について
細江中学校いじめ防止対策基本方針について
- (2) 夢育やらまいか事業に対する意見書について
- (3) 今後の活動について

11 会議記録

司会の山本浜雄会長から、委員総数10人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 令和6年度学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から令和6年度学校運営基本方針について再度説明があった（令和5年度第3回協議会で承認済み）。また、細江中学校いじめ防止基本方針について、今年度は浜松市の「いのちの日」に「嫌自芽」について道徳の授業をし、いじめを事前に防ぐことに力を入れていく、とあった。委員からは以下の発言があった。

- ・細江中のいじめの件数はどのくらいか。（加茂委員）
→今年度は6件。シャボテンというツールを使い対応しているが、3ヶ月を目安に、生徒と保護者がもう大丈夫となるまでは継続案件。特に1年生はSNSが絡むことが多い。7月に情報モラル講座を行う予定。（足立教諭）
- ・潜在的には何件くらいあると考えるか。いじめはどこへいってもあるものだと思うが、昔と質が違っていると感ぜられる。根っこが深い。（佐藤委員）
→された子がつらいと思った時点でいじめになってしまう。子供たちが自分で解決する力もつけたいが、大人が介入しないといけないこともある。子供たちと対話をするこ

が大切だと思う。(足立教諭)

- ・悩んでいる時に先生が動いてくれてありがたかった、相談しやすいと言っている人がいた。(太田委員)
- ・いじめが表面に出てきた時点で大事になっていると思う。先生方は大変。(佐藤委員)
- ・シャポテンについて知りたい。どうやって進んでいくのか？(内山委員)
 - アンケートに答えていくとポイントが増えていく。いじめ被害のリスクが高かったり、親子の関係や先生との関係がうまくいっていなかったりすると黄色や赤のアラートが表示される。アラートが表示された生徒に対応し、チェックを入れるとアラートが消える。対応しないと催促メールがくる。データは保存されている。(足立教諭)
 - 大人に頼り切らず自分たちで解決する力もつけてほしい。教師と生徒の関係性は以前よりもできていると思う。(校長)
 - 呼び出された子が誰だか分からないように、全員呼んで話を聞くようにしている。(足立教諭)
- ・ある小学校では運動会で徒競走しかなかった。簡素化されていくのは先生方の働き方改革などで仕方ないのか…と意見箱に入れられていたという話を聞いた。細江中は現在も1日開催で、参観した大人は子供たちの姿から元気ももらっている、今後も今の形のまま続けてほしいと思う。(山本会長)
 - 行事では子供たちが成長できるようにどうしたらよいか最善の方法を考えている。事前準備から子供たちに関わらせるようにしている。(校長)

(2) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・ホソトレは本当に良い活動だと思う。まだまだ発信力が足りない、細江町のみなさんにもっと知ってもらえるようにするためにはどうしたら良いかみんなで考えたい。自治会長のみなさんにもホソフェスを参観してほしいと思う。(山本会長)
- ・協力してくれた事業所に子供たちが作成した資料を見せることはできないのか。職場体験とフィールドワークの違いを事業所は分かっていないと思う。作成した資料を事業所にフィードバックした方が、事業所としてもやった感が出ると思う。(佐藤委員)
- ・ホソフェスに事業所の代表者を招いて発表を見てもらおうと良いと思う。(内山委員)
- ・子供たちは張り切っているのに、ホソフェスの参観者が少なくてかわいそうだった。子供たちの頑張りを多くの人に見てほしいと思う。(加茂委員)
- ・事業所にいろいろ頼んだ以上、完成したものを見せたいと思う。(佐藤委員)
 - 模造紙や画用紙で発表していた時はいろいろなところに掲示していたが、現在はタブレットを利用した発表なのでなかなか難しい。ご招待を含め、発信については検討していきたいと思う。(校長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 今後の活動について

議長の指示により、白井教諭から別紙資料に基づき、キャリア教育やホソトレの活動の

これからの予定および学習計画について説明があった。9月にふるさと相談会を予定しているが、運営協議会のみなさん、地域みなさんに足を運んでいただき、講話という形ではなく、生徒の話を聞いて助言してもらいたいと考えている。先輩たちが過去調べたことと似たようなことを調べている子がほとんどなので、新しい視点で地域の大人からいろいろ話をしてほしい、とあった。委員から以下の発言があった。

・地域にはどういう形で声をかけるのか。(山本会長)

→フィールドワークを行う事業所は子供たちが調べてきたが、子供たちが知らない、地域の面白い人を知っていれば教えていただきたい。運営協議会の方たちの人脈や知恵をお借りしたい。(白井教諭)

・5月にあった「細江にはどんなヒトがいる？」という講話ではだれを紹介したのか。(山本会長)

→細江には素晴らしい人がたくさんいるので探すのも大事だと子供たちには伝える程度。(校長)

・子供たちのためになる人を知っていればみなさん教えてほしい。(山本会長)

・ホソトレの内容とは少しずれるが、昔輝いていた時代の話をするなどなら話しに来てくれる人もいると思う。(内山委員)

・ジャンル分けは？(佐藤委員)

→子供たちが探究しているすべてのジャンルで探すのは難しいと思うので、関連した話をしてもらえると良い。(白井教諭)

・まちづくり協議会のみなさんにもホソフェスを見ていただきたいと思う。(山本会長)

その他報告事項等

① 年間行事予定(スクールカレンダー参照)

② 学校職員紹介(学校経営書参照)

③ 部活動地域移行について

- ・平日は現状と変更なし。令和8年9月以降の休日は地域クラブ活動へ移行。現在準備を進めている。大会は休日でも学校の部活動としての参加が可能。
- ・地域の力をお借りしたいので、今後学校運営協議会のみなさまにご相談させていただくこともあるかもしれない。

④ 学校支援コーディネーター佐藤さんより

- ・事業所から質問が来るので、中学校の意向を一覧にしてほしい。雨だったら中止、1事業所あたり何人行くなど。何日までに学校から企業へ連絡するなど、当日までのタイムスケジュールもほしい。学校運営協議会の誰がやっても分かるように、また事業所へ同じ質問をしなくていいように、データとして数年間の情報を残してほしい。
- ・事業所回りは、毎回同じ人の方が事業所としても分かりやすいと思う。(内山委員)
- ・事業所回りをされていて困ったことをデータに残して新しい人たちに引き継いでいった方がいいと思う。(加茂委員)

⑤ 次回会議は、令和6年10月18日(金)午前10時00分から会議室で開催する予定